

環境用語辞典

ア | カ | サ | タ | **ナ** | ハ | マ | ヤ | ラ | ワ | 英数

ナ

【鉛(なまり)】

金属の一種。重くてやわらかい特性(とくせい)があり、人間の体には非常に有害(ゆうがい)な金属。

ニ

【二酸化炭素(にさんかたんそ)】

CO₂(しーおーつー)。温室効果(おんしつこうか)ガスの一つで、地球温暖化(おんだんか)の大きな原因となっている。

ネ

【熱水(ねっすい)】

地熱で温められた、高温の地下水のこと。

【燃料電池(ねんりょうでんち)】

水素と酸素を使って電気をつくり、排出(はいしゅつ)するのは水のみというクリーンな発電装置(はつでんそうち)のこと。電気と同時に発生する熱も利用することができる。ただし、水素はとても軽く、地球上にそのままのかたちでは存在(そんざい)しないため、水や石炭、石油、天然ガス、バイオマスなどから取り出す必要がある。

【燃料電池(ねんりょうでんち)自動車】

水素と酸素から電気をつくり、モーターを動かして走るクリーンな自動車。CO₂を出さないため、排気(はいき)ガスによるCO₂の増加もなくなり、地球温暖化(おんだんか)のストップに大きく貢献(こうけん)できる。

ノ

【農薬】

農作物にとって有害(ゆうがい)な菌(きん)や虫、動植物などを取りのぞく、薬や殺虫剤(さっちゅうざい)などのこと。

▲ページの先頭へ